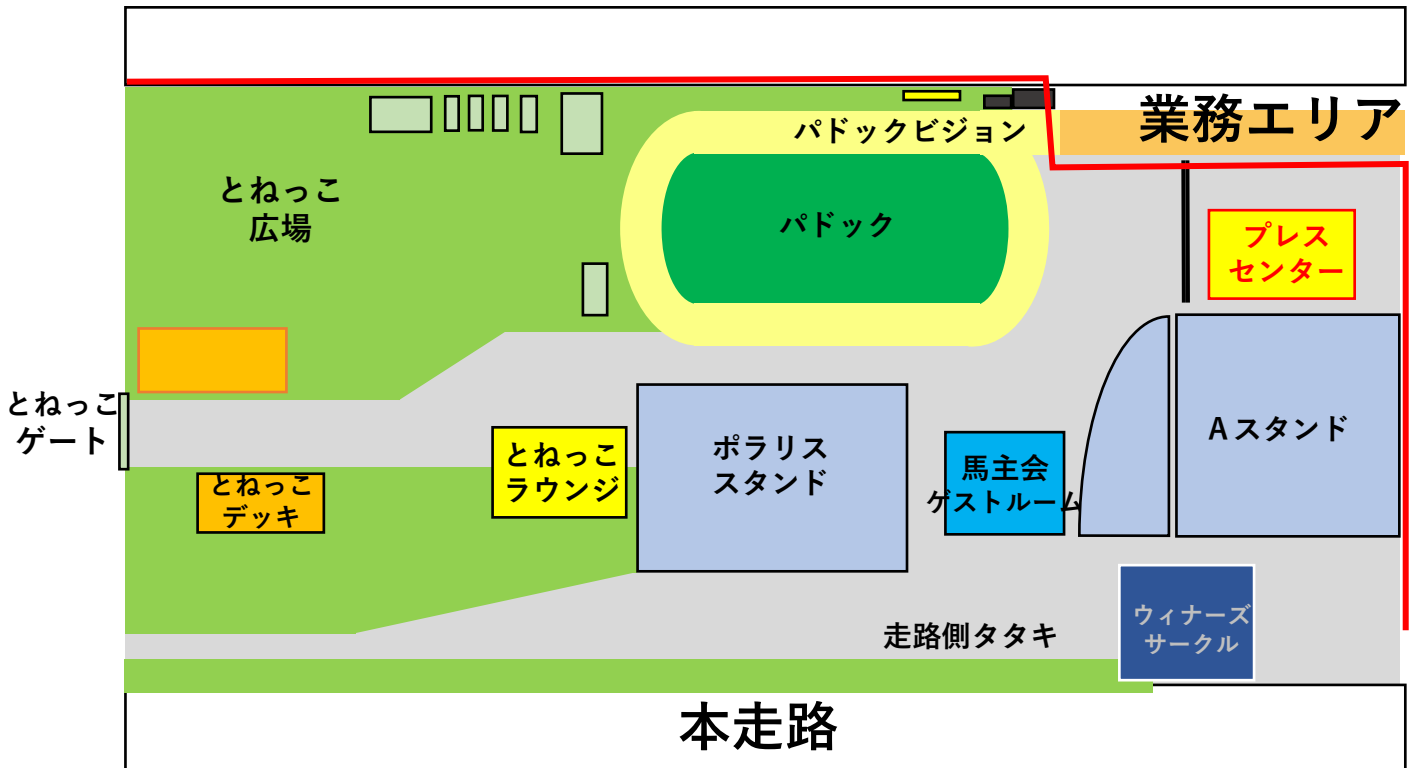


J B C 2026 門別競馬場取材エリアについて



- ・ 赤線の外側の業務エリア、きゅう舎地区への立入、取材は禁止します。
- ・ ゴール前撮影、検量前、ウィナーズサークルでの取材場所については、詳細版の位置を確認願います。
- ・ パドック等での取材、撮影は可能です。
- ・ Aスタンド2F、3F、馬主会ゲストルーム、とねっこラウンジ、来賓テントでの取材はできません。
- ・ 取材中は、受付で交付するプレスパスを必ず着用してください。

プレスパスイメージ：



J B C 2026 門別競馬場取材エリア（詳細版）

1 パドック

パドックの撮影場所は、特に指定はございませんが、競走馬を驚かすことのないようご配慮願います。



2 レース撮影

基本的に外ラチ沿い（赤枠）で座位にて撮影願います。

ただし、返し馬時には、外ラチ沿いを競走馬が通過する可能性がありますので、競走馬の妨害にならないよう、ご自身の安全のため十分ご配慮願います。

また、立位による撮影は、他の報道関係者の妨げになる可能性がありますので、姿勢を低くした撮影にご協力願います。



3 検量棟前

レース終了後、枠場に戻る競走馬を撮影する場合は、所定のエリア（赤枠）内で撮影願います。

口頭での取材は後検量の妨げにならない場所で、適切な距離を取ったうえで行ってください。

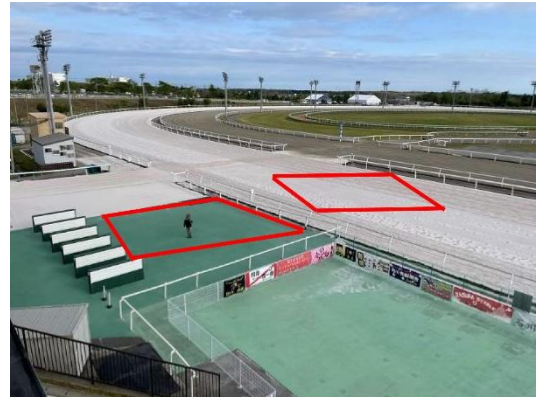
撮影・取材・口取り撮影移動時には、安全確保のためご協力をお願いします。



4 口取り写真

口取りは検量前にて行います。

ダートグレード競走など参加者多い場合には、本走路にて口取りを行う可能性があります。
撮影場所は職員の指示に従ってください。



5 ウィナーズサークル撮影

ウィナーズサークル内での撮影は、所定のエリア（赤枠）で座位により撮影願います。

2列目、3列目の方も、後方のファンが観覧できるよう、姿勢を低くして撮影願います。

なお、取材エリアに主催者のムービーが入る場合がありますので、優先に御協力願います。



取材エリア外での撮影を希望される場合は、
広報までご相談ください。